

水田コレクション展

# 浮世絵版画の 判型

Mizuta Collection Ukiyo-e Exhibition : Format



2017. 4.5 wed — 22 sat

図版 上：鳥居清信《太夫と二人の禿図》(部分) 竪大々判丹絵、正徳(1711～16)頃 下：鈴木春信《六玉川 千鳥の玉川》(部分) 中判錦絵、明和4年(1767)頃



城西大学水田美術館  
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

開館時間：午前10時～午後4時  
休館日：日曜日・月曜日  
観覧料：200円  
会場：ギャラリー1

Open: 10:00 - 16:00  
Closed: Sunday, Monday  
Admission fee: 200 yen  
Place: Gallery 1



1



2



3

# 水田コレクション展 浮世絵版画の 判型

Mizuta Collection Ukiyo-e Exhibition : Format



4

- 1 勝川春好《二代目坂東三津五郎の白酒売》細判錦絵、安永8年(1779)
- 2 二代歌川国貞《四代目中村芝翫の白酒売新兵衛》団扇絵判錦絵、文久2年(1862)
- 3 恋川春政《駕籠の女》長大判錦絵、享和～文化(1801～18)頃
- 4 三代歌川豊国《大友息女若菜姫 鷺津六郎同七郎 玄海灘右衛門》大判錦絵3枚続、嘉永6年(1853)

このたび、城西大学水田美術館におきまして「水田コレクション展 浮世絵版画の判型」を開催します。

現在の用紙には A4、B5 といった規格サイズがあり、様々な場面や用途によって使い分けられています。江戸時代に誕生した浮世絵版画も同様に色々なサイズ(=判型)の紙に摺られていました。初期浮世絵の頃は、用紙の種類や判型に統一性はありませんでしたが、明和期(1764～72)に錦絵(多色摺木版画)が誕生して量産されるようになると、何色もの重ね摺りにも耐えられる奉書紙が一般的となり、判型も定まります。浮世絵版画で最も多く摺られていたのは大奉書を半分に裁断した大判で、中判、細判といった小さな判型も、比較的安く購入できると喜ばれました。柱絵判や長大判など縦長の変形判は、しばしば掛軸装にされ、庶民にはなかなか手の届かない肉筆画のような壁掛け絵として楽しまれました。特殊な判型である団扇絵判は、絵の部分が団扇の形をしており、切り取って実際に団扇に張り付けることで、涼をとりながら浮世絵も楽しめる実用に即した判型です。また錦絵を縦、あるいは横に複数つなげた「続物」が登場、ワイドスクリーンによるダイナミックな構図や奥行きのある空間表現が可能となりました。

本展覧会では、初期から明治期に渡ってバリエーション豊かな判型と続物の作品をご覧ください。創意工夫が凝らされた浮世絵版画の世界をお楽しみください。

■関連企画：4月8日(土) 午後2時～ 学芸員によるギャラリートーク

## 交通のご案内 / Access

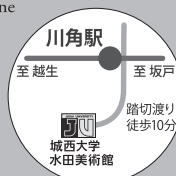


### ■電車の場合

東武東上線坂戸駅乗換えて東武越生線川角(かわかど)駅下車、踏切を渡り徒歩10分  
By train : From Sakado station of the Tōbu-Tōjō Line, take the Tōbu-Ogose Line and get off Kawakado station. It is a ten minute walk to the university.

### ■お車の場合

1. 関越自動車道鶴ヶ島インター下車、鶴ヶ島方向に進み国道407号線を直進
2. 「脚折四丁目」交差点で右折し、右に狩野動物病院の看板がある交差点で右折
3. 一本松交差点を毛呂山方面に直進
4. 橋(万年橋)を渡り、「明海大学病院」の看板のある交差点を左折し直進、踏切を渡り坂道を上がる(約20分)



城西大学水田美術館  
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1  
1-1keyaki-dai, Sakado-shi, Saitama 350-0295 JAPAN  
Phone:049-271-7327 http://www.josai.ac.jp/~museum/

数字は川角駅までの最短所要時間です。  
The number indicates the shortest time required to reach Kawakado station.